災害等緊急時における熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会開催の対応について（案）

陸上　競技

熊本県中体連陸上競技専門部

1 連絡態勢

・不確定な情報の錯綜による、出場校の混乱を防ぐために、各県中体連が緊密に連絡を取り合い、確実な情報提供に努める。
・最終判断時刻は未定につき、各県関係者は確実に連絡がとれるようにして待機しておく。

2 連絡方法

熊本県中体連
↓ ↑
陸上競技大会本部　※会場長・総務委員長・専門部長、審判長
↓ ↑
各郡市理事長 → 郡市専門委員 → 出場校・チーム監督

3 対応方法

	方　針	対　応
台　風	出場校の大会参加が可能な方向で、最大限の努力と配慮をする。	・大会そのものの運営が優先されるため、台風の進路予想によっては突然の再変更もあり得る。したがって到着したにもかかわらず、出場できなかったという事態が生じる場合もある。 ・屋外実施競技においては、晴雨の状況に応じて上記の場合と同様の対応を取る場合がある。 ・専門委員会及び監督会議で確認し、九州中体連会長の了承が得られれば、順延が可能な競技もある。（軟式野球・ソフトテニス・ソフトボール・テニス）
感染症	疑い、症状のある場合には、ただちに医療機関に搬送し、医療機関の指示、指導を受け、感染拡大防止等に努める。	・大会参加可能なチーム・選手によって、代表を決定する。
Jアラート	大会に関わる全ての人の生命及び安全を確保するために、最大限の努力と配慮をする。	・即座に競技を中断する。 ・発生事象内容を確認して、必要に応じて選手・役員・観客を避難させる。 ・行政の指示に従い、実施不可能な場合は延期又は中止する。安全が確認できたら再開する。
光化学オキシダント PM2．5		・熊本県及び開催市町村の健康被害防止措置に応じて、実行委員会の判断で競技の中断等の対応をとり、被害の防止に努める。
雷　雲		・雷雲発生時、または、気象庁などの情報を確認し、落雷の危険性がある場合は、競技を中断し、選手・役員・観客を安全な場所へ避難させる。
熱中症		・熱中症予防のため、以下の対応をする場合がある。 競技規則の範囲内で給水タイムや休息等の設定を急遽変更する。 競技を中断し、状況に応じて専門委員会及び実行委員会が再開時刻を設定する。

4 競技再開

トラック種目において競技が中断した場合は、原則再レースを行う。フィールド種目においては、次の試技者から競技を再開することを原則とする。開始時間等については、状況に応じて実行委員会で協議し、決定する。

5 その他

その他、緊急事態が発生した場合、熊本県中学校体育連盟と専門部で対応を協議し安全な大会運営に努める。